

植物+α(第85回) 大阪城の巨石・木の実

2020.2.24 9:30~14:00
日本野鳥の会大阪支部
平 軍二
(090-6901-1425)

I 今日のコース

①天満橋駅(集合)→②ドーンセンター北(石垣)→③京橋口(巨石)→④飛驒の森(鳥)→⑤刻印石公園(石垣)→⑥隠し曲輪(石垣)→⑦天守閣周辺→⑧桜門(巨石)→⑨大手門(巨石)→⑩修道館西側(中メ・昼食)→⑪空堀(石垣)→⑫梅林南側高台(梅林遠望)→⑬市民の森(鳥)→⑭記念樹の森(鳥)→⑮JR大阪城公園駅



II 大阪城巨石ベスト11

| 順位 | 位置 | 石名 | 高さ×長さ (最大部・m) | 表面露出面積 (㎡) | 推定重量 (トン) | 推定石の産地 | 担当大名 |
|----|-------|--------|------------------|---------------|--------------|------------|----------|
| 1 | 桜門枳形 | 蛸石 | 5.5×11.7 | 54.98 | 約130 | 備前・犬島か前島 | 岡山藩 池田忠雄 |
| 2 | 京橋門枳形 | 肥後石 | 5.5×14.0 | 54.17 | 約120 | 讃岐・小豆島 | 岡山藩 池田忠雄 |
| 3 | 桜門枳形 | 振袖石 | 4.2×13.5 | 53.85 | 約120 | 備前・犬島か前島 | 岡山藩 池田忠雄 |
| 4 | 大手門枳形 | 大手見付石 | 5.1×11.0 | 47.98 | 約108 | 讃岐・小豆島 | 熊本藩 加藤忠弘 |
| 5 | 大手門枳形 | 大手二番石 | 5.3×8.0 | 37.90 | 約85 | 讃岐・小豆島 | 熊本藩 加藤忠弘 |
| 6 | 桜門枳形 | 基盤石 | 5.7×6.5 | 36.50 | 約82 | 備前・沖ノ島か北木島 | 岡山藩 池田忠雄 |
| 7 | 京橋門枳形 | 京橋口二番石 | 3.8×11.5 | 36.00 | 約81 | 讃岐・小豆島 | 岡山藩 池田忠雄 |
| 8 | 大手門枳形 | 大手三番石 | 4.9×7.9 | 35.82 | 約80 | 讃岐・小豆島 | 熊本藩 加藤忠弘 |
| 9 | 桜門枳形 | 桜門四番石 | 6.0×5.0 | 26.90 | 約60 | 備前・犬島か前島 | 岡山藩 池田忠雄 |
| 10 | 桜門枳形 | 竜石 | 3.4×6.9 | 約23.0 | 約52 | 備前・沖ノ島 | 岡山藩 池田忠雄 |
| 11 | 桜門枳形 | 虎石 | 2.7×6.9 | 約18.0 | 約40 | 備前・沖ノ島 | 岡山藩 池田忠雄 |

大阪城巨石ベスト11

大阪城の巨石の大きさ(表面積)の順は左表の通りです。
巨石を設置した大名は
岡山藩:池田忠雄
熊本藩:加藤忠弘
巨石の産地は
讃岐:小豆島
備前:犬島か前島
沖ノ島か北木島
です。



また左下図は、巨石を含めた石垣の、石のふるさとです。
山口県・岡山県・香川県・広島県・兵庫県・大阪府・京都府と現在の7府県から集められたようです。

Ⅲ コース写真

②豊臣大坂城の石垣遺構

大阪城と言えば豊臣家、大阪城にある石垣の巨石は、豊臣家
が作ったと思われるかもしれませんが、現在見られる石垣を
作ったのは徳川家です。そんな中、豊臣家の大阪城の石垣遺
構が、ドーンセンター横に残されています。



③第2位京橋口肥後石

③京橋口 大阪城第2位、第7位の巨石豊臣時代と違う、大阪城らしい巨石のある石垣。



③第7位京橋口二番石



④飛驒の森

④飛驒の森

野鳥のいる所として有名。カメラマンがたむろしていると、そこに鳥がいる筈



④' 極楽橋から天守閣

⑤刻印石公園

巨石はどの大名が設置したかわかってい
ますが、城の石垣は大小さまざまな石で作ら
れています。
石に誰が作ったか刻印されており、作った
人(大名)の文様の説明があります。
巨石だけでなく、大小様々な石が、様々な
大名から供出?されていることがわかります。

⑤秀頼・淀君 自刃の地

大坂夏の陣
(1615年)で豊臣
大坂城は落城し、
豊臣家が滅んだ。



⑤秀頼・淀君自刃碑



⑤刻印(前田家臣?)



⑤刻印(出雲堀尾)

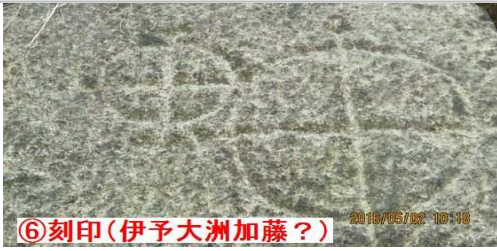


⑤刻印(伊予大洲加藤?)



⑤刻印(意味不明)

⑥隠し曲輪 多数の刻印あり



⑥刻印(伊予大洲加藤?) 2016/05/02 10:18



⑥刻印(但馬出石藩)

⑦天守閣周辺 天守閣の西側直下に前田家家臣の刻印の入る石垣があり、近いので良く見えます。



⑦刻印(前田家家臣?)



⑦残念石

⑦残念石

大坂城で使われる予定が不要となり、小豆島に残っていた石。天守閣南側直下に展示

⑦豊臣・徳川・昭和 大坂城三代の天守閣

第一代 豊臣天守閣 : 豊臣秀吉が1583年築城。1615年落城。

第二代 徳川天守閣 : 徳川秀忠により1629年改修完成。

豊臣天守閣地盤に1~10m盛り土。高さが約1.5倍。1665年落雷で焼失。

以後天守閣無し。1868年大阪城が廃止される。

第三代 昭和天守閣 : 昭和6年、1931年完成。現在に至る



昭和59年発見の地下石垣
昭和34年発見の
⑦豊臣・徳川大阪城位置



⑧桜門: 巨石のメッカ

第1位 蛸石、第3位 振袖石、第6位 碁盤石、第8位 桜門四番石、第10位 竜石、第11位 虎石と、大阪城巨石ベスト11(P1の表)のうち半分、6大巨石が桜門にある。岡山藩池田忠雄(ただかつ)により、岡山県犬島or前島産の石が使われた。



⑧第6位桜門碁盤石



⑧第1位桜門蛸石



⑧第?位桜門烏帽子石



⑧第3位桜門振袖石



第11位虎石 第1位蛸石 第10位竜石
⑧桜門入口



⑧第8位桜門四番石

⑨大手門の巨石三羽鳥

中央見附石第4位、左第5位、右第8位の三巨石が並ぶ。



⑨第5位大手二番石



⑨第4位大手見附石



⑨第8位大手三番石

⑪桜門東側・空堀北側石垣

石垣に刻印がいろいろあり、中でも毛利氏刻印がはっきり見えます。しかも、その左側に細川氏九曜星がうっすら見えます。



細川・九曜星

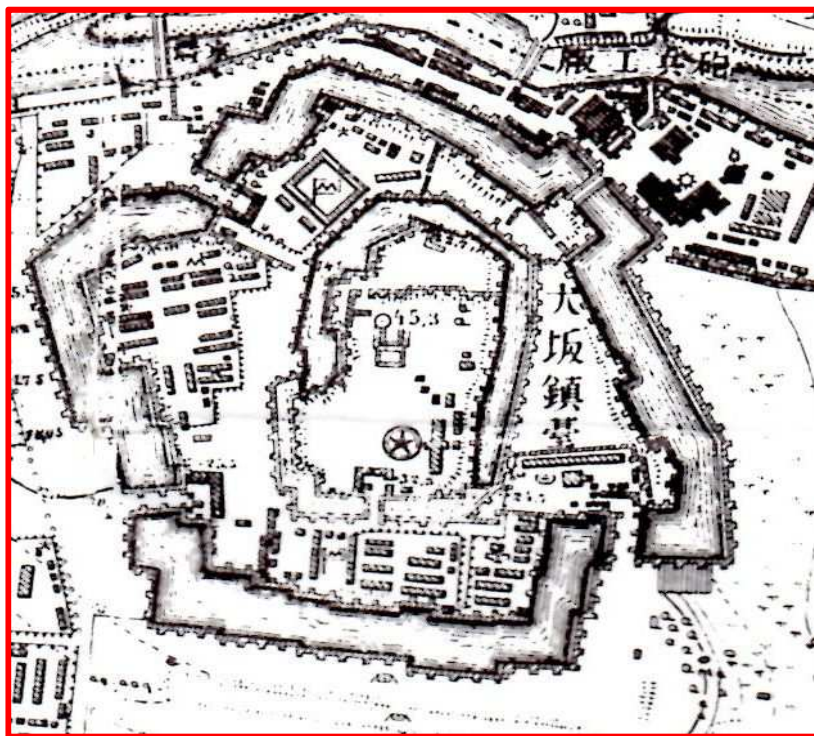
毛利氏刻印

IV 大阪城の古地図 と空中写真

(森の変遷を見る)

大阪城公園周辺のマップ及び空中写真を集めた。

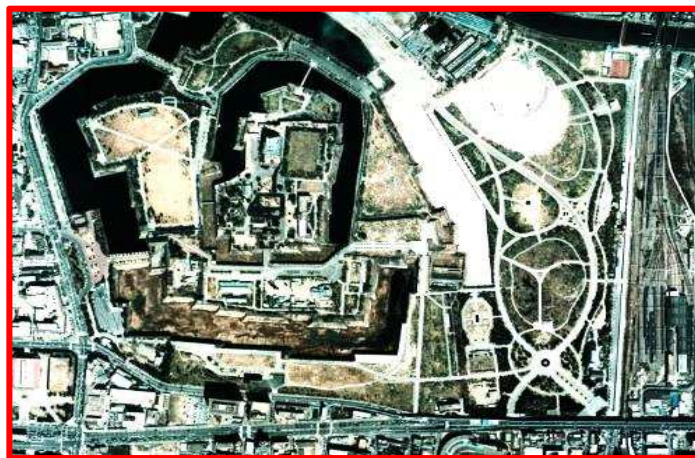
- ①明治時代は今の梅林に陸軍の大阪鎮台(大阪駐屯部隊)が置かれていた。
(木はほとんどなかった?)
- ②昭和20年 太平洋戦争終結直後。
木がほとんど無いと思われる。
- ③1975年 市民の森など、樹木の植栽が始まっている
- ④2007年 各所に木々が育ち、上空から見ると、森になっている。



①明治19年(1886年)



②19460607 国土地理院



③19750314 国土地理院



④20070731 国土地理院



⑤20160503 ゴーグルマップ

VII 花と実



梅林(遠景)



梅林(遠景)



イヌホオズキ



オオイヌノフグリ



サザンカ(八重)



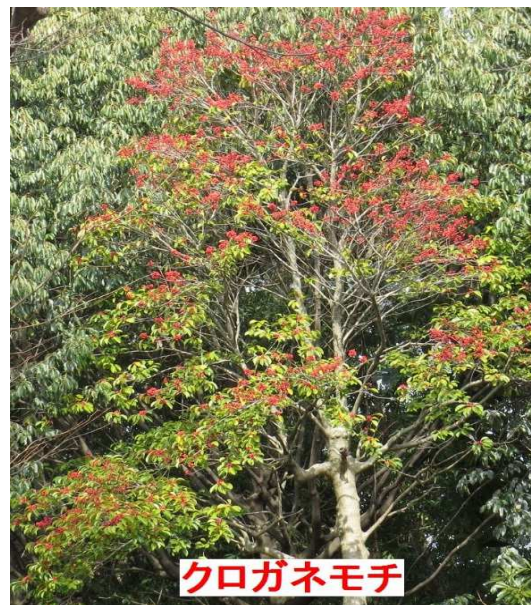
アキノレ



オニタビラコ



オオキバナカタバミ



クログネモチ



ノゲシ



カラスノエンドウ



ホトケノザ



ハコベ



スギ

雌花

雄花



トベラ



フラサバソウ



ヘクソカズラ